

2015  
2.15  
入場無料

14:00~16:00(受付開始13:30)  
飯田市松尾公民館(松尾自治振興センター)  
飯田市松尾城4012-1

信州大学×日本ケーブルテレビ連盟信越支部長野県協議会連携協定  
第3回連携フォーラム

# ふたばの祭

## 映像で学び 再評価する 霜月まつり

◆司会  
笹本 正治  
信州大学副学長  
地域戦略センター長

◆パネリスト  
櫻井 弘人  
飯田市美術博物館  
学芸員

◆パネリスト  
宇佐美 秀臣  
正八幡宮  
宮司

◆パネリスト  
中井 真佐子  
「民宿なかい」  
女将

◆パネリスト  
平澤 一也  
若手 祭り後継者  
保存会事務局

◆パネリスト  
清水 千晶  
飯田ケーブルテレビ  
編成部

◆パネリスト  
福島 万紀  
信州大学  
地域戦略センター



中世の湯立て神楽を今に伝える奇跡の祭

主催:(一社)日本ケーブルテレビ連盟信越支部長野県協議会・信州大学

後援:長野県・長野市長会・長野県町村会・飯田市

■お問い合わせは(株)飯田ケーブルテレビ TEL 0265-52-5406

信州大学×日本ケーブルテレビ連盟信越支部長野県協議会連携協定  
第3回連携フォーラム

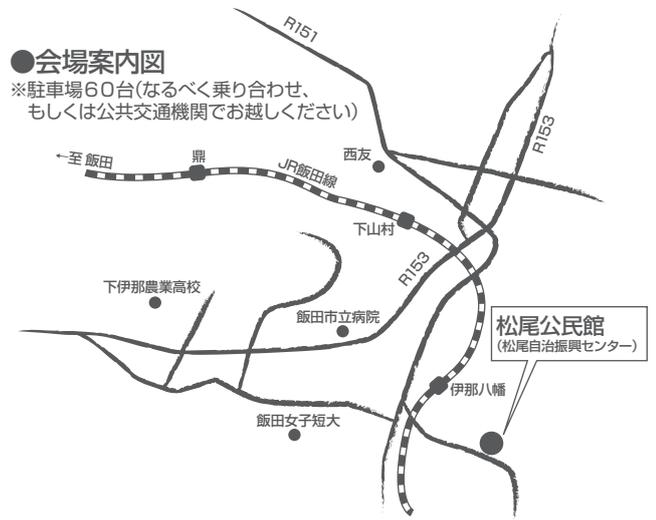
# ふるさと信州の祭 再発見

映像で学び  
再評価する  
霜月まつり

<出演者のご紹介>

## ●会場案内図

※駐車場60台(なるべく乗り合わせ、もしくは公共交通機関でお越しください)



### ◆司会・コーディネーター

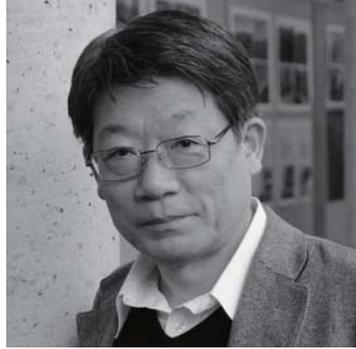


ささもと しょうじ  
**笹本 正治**

信州大学副学長  
地域戦略センター長

昭和26年、山梨県中巨摩郡敷島町神戸(現甲斐市)に生まれる。  
昭和49年、信州大学人文学部を卒業。長野県阿南高等学校教諭を勤めた後、名古屋大学大学院文学研究科博士課程修了、同助手を経て、信州大学人文学部助教授、同教授、現在に至る。  
専門は日本の中・近世史。元長野県文化財保護審議会会長、現山梨県文化財保護審議会委員などを務める。

### ◆パネリスト



さくらい ひろと  
**櫻井 弘人**

飯田市美術博物館 学芸員

昭和34年、飯田市南信濃に生まれる。  
昭和56年、國學院大学文学部を卒業。  
現在、飯田市美術博物館学芸員として数々の展示会を企画するほか、遠山霜月祭など三遠南信地方の民俗芸能をテーマに調査研究を進めている。  
【所属団体】  
日本民俗学会・民俗芸能学会・柳田國男記念伊那民俗学研究所・遠山常民大学・伊那史学会ほか

### ◆パネリスト



うさみ ひでおみ  
**宇佐美 秀臣**

正八幡宮 宮司

昭和33年生まれ。  
昭和49年4月、長野県阿南高校入学。  
笹本副学長が当時、副担任の教員として高校に赴任。笹本先生の勧めにより皇學館大学神道学科へ入学。  
昭和56年3月、卒業と同時に神職階位明階に合格し、三重県伊勢市鎮座、猿田彦神社権禰宜を拝命。その後上村へ戻り、建設会社に勤めながら、富士山稲荷神社権禰宜、八幡社禰宜を経て現職。この間、遠山の霜月祭保存会会長など歴任。

### ◆パネリスト



なかい まさこ  
**中井 真佐子**

「民宿なかい」女将

遠山で生まれ、遠山で育ち、今も遠山で暮らす。  
約20年前、自宅を改築するのを機に、「民宿なかい」を始める。  
それは、「地域の人口が減り、他所から人を受け入れられる環境を作らなければ」という思いからだ。それ以降、毎年この時期には、霜月祭目当ての観光客を民宿で受け入れている。地区ごとの祭りの違いを夕食時に教えてくれるサービスなどが、宿泊者に人気。

### ◆パネリスト



ひらさわ かずや  
**平澤 一也**

若手 祭り後継者

昭和58年生まれ。  
霜月祭りには小学生の頃から参加。  
現在、保存会事務局を務める。  
存続が危ぶまれる霜月祭りを継承すべく、平成26年1月より10代～40代のグループ、霜月祭り野郎会を立ち上げ、舞・神事の学習、継承に務めている。

### ◆パネリスト



しみず ちあき  
**清水 千晶**

飯田ケーブルテレビ

昭和59年生まれ。  
平成17年、㈱飯田ケーブルテレビ入社。  
編成部に所属し、番組制作に従事する。  
平成22年、上町正八幡宮(上村上町)の霜月祭りを取材。翌年は、熊野神社(南信濃木沢)の氏子で、真摯に祭り継承に取り組む平澤一也さん(当時28歳)を取材し、霜月祭りの魅力と現状を取り上げた。  
他、日月神社(南信濃八日市場)、正一位稲荷神社(南信濃中立)、白山神社(南信濃上島※祭りを休止している神社)等、各地の霜月祭りをニュースで取材している。

### ◆パネリスト



ふくしま まき  
**福島 万紀**

信州大学地域戦略センター  
研究員

昭和54年に横浜で生まれ、札幌、ラングーン(現ヤンゴン)、東京の小学校に通う。札幌で中学・高校時代を過ごし、大学から京都へ。東南アジアの山岳地域で営まれる焼畑耕作が創出する植物の種多様性や、山地民の植物利用について研究。  
大学院終了後は、島根県中山間地域研究センターの研究員(森林・林業分野担当)として石見地方の山村に暮らし、山村の小さな集会所でにぎやかに行われる石見神楽を知る。平成26年5月より、現職。